

平成27年12月28日

クレジットカード不正使用被害の集計結果 (平成27年7月～9月分) 及び数値の訂正について

一般社団法人日本クレジット協会

一般社団法人日本クレジット協会（会長 杉本 直栄）は、クレジットカードの不正使用の実態を明らかにするため、クレジットカード発行会社を対象としたクレジットカード不正使用被害実態調査を継続的に実施しており、このたび、平成27年第3四半期（7月～9月分）の集計値をとりまとめました。

これによると、今四半期の不正使用被害額は、30.6億円で、前期比では8.5%の増加、不正使用被害額に占める偽造被害額は、5.1億円で、8.5%の増加、また番号盗用被害額は、19.3億円で、前期比15.6%の増加となりました。

また、同調査について一部調査対象事業者において報告すべき数値に誤りがあり、その結果、平成26年1月～12月及び平成27年1月～6月の数値を訂正することとなりました。ここにお詫びして訂正させていただきます。

※ 詳細は、「別紙 クレジットカード不正使用被害の発生状況」を参照してください。

◎お問い合わせは下記までお願いいたします。
一般社団法人日本クレジット協会 消費者・広報部
〒103-0016 中央区日本橋小網町14番1号
住生日本橋小網町ビル
TEL 03-5643-0011